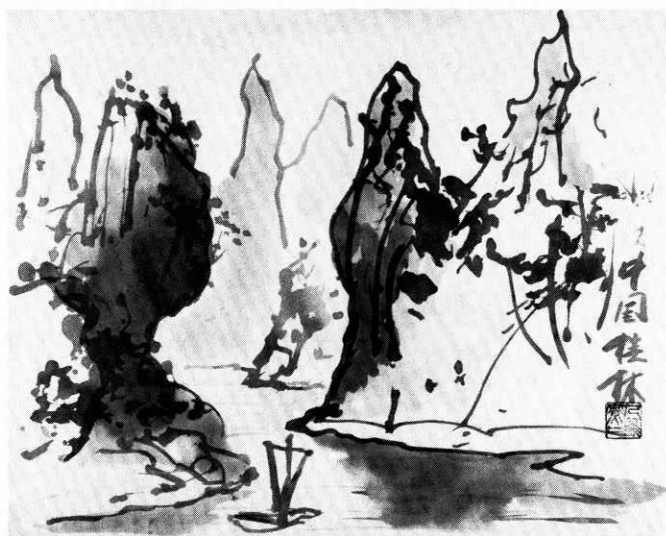




絵・九島寮二氏

賀正



鷹巣町長
中川 禮一

新年のごあいさつ

新年おめでとうございます。

昭和五十八年の新春を迎え、平和と希望に満ちた、輝かしい年でありますよう、お祈り申し上げます。

併せて、日頃町政に深いご理解と、ご協力を頂いております町民各位をはじめ、関係機関、団体等に対して、深甚の敬意と感謝を申し上げます。

本年は、ご承知のとおり行政改革、財政再建の進行が強化されるなかで、地方自治行政もまた誠に厳しく、行政の真価が問われる試練の年でもあります。

このときに当り、常に対話を重ね世論を喚起し、衆智の結集と吸収を図り、町役職員一体となつて、豊かで明るい活力ある郷土建設に、邁進する所存であります。より一層のご指導ご協力を、お願い申し上げます。

皆様の、ご健康とご発展をお祈り申し上げます。

昭和五十八年元旦

12月定例町議会 (12/14~23)



出川町長行政報告

(決定した議案は、次回広報で報告します)

大豊作で一一〇%の出荷数量

今年の稲作は、全国的に平年作を下廻る状況であるが当県北地方は作況指数「一〇五」となり、十二月一日現在の出荷数量は、二十万八千九百八俵で十九万三千三百一十一俵の限度数量に対して一一〇%となっております。

超過米については、県間調整により全量政府買入れの方向で、国、県の作業がすすめられております。

水田利用再編対策（転作）については、最終実績で五百七〇（達成率百七〇%）となりました。転作奨励金は総額二億六千三百六十二万四千円と決定し、概算金を差引いた精算額一億四千四百五十四万二千円は、十二月下旬までに各農家に支払を完了する見込みであります。

第三期山村振興農林漁業対策事業で建設中の田子ヶ沢セリ集荷所は十一月二十五日に完成し、林構事業の岩谷林業センターも十二月一日から使用しています。また、七座健

康増進センター、綴子、七日市基幹集落センター及び沢口林業センターの環境整備についても、駐車場の整備や舗装工事を十一月二十日までに完了いたしました。

林野整備については、町有林、湯線舟沢二ヶ所、町行林、大沢倉下外八カ所三九・九四の植栽と、深間沢外一カ所三三・〇四の部分林〇・八三の除伐を完了しました。林道愛護組合は現在十五団体十八路線に設立され、設立された路線を主体に林道標柱及び安全標識などを設置するとともに、路盤整備のため砂利散布など今月中に完了予定であります。

大摩当線の田沢外川原間が開通

また、基幹林道大摩当線は、外川原、田沢間が十月末開通となり、田沢、四渡間の本年度分二千六百八十五メートルの完工に伴い、比内町境までは八十メートルをあますのみとなりました。

近年林業機械の使用による振動障害者が増える傾向をみせており、民有林振興施策をすすめている当町では、防正対策のため指導員を配置し、現在対象者の実態調査と機械の正しい使い方の巡回指導を実施しております。

また、最近農林業に婦人の刈払機の使用が多くなっており、他県ではこれらの使用による難病の発生例もあり、この防正対策にも、あわせてとりくんでまいります。

石ノ巻地区は四七三坪舗装

団体営農道事業の石ノ巻地区は、事業費千三百万円、舗装工延長四百七十三坪、路体工延長百十四坪が完了し、五十八年度で残事業が、すべて完成する見込みであります。また彦四郎沢地区では用地売却が完了し、（事業費四百万円）小糠沢地区では事業費千三百万円、路体工延長四百六十四坪を工事中であります。

災害復旧事業は、十一月末現在五十六年災六十七カ所（農地十九、施設四十八カ所）が事業費五千五百二十万二千円で完了し、現在五十七年災六カ所が工事中であり、今後十二カ所（五十六年災四、五十七年災八カ所）の発注を予定しております。

大野台地区の農業開発については、東北農政局において

秋田北部地域として広域農業開発基本調査を直轄で実施していますが、五十八年から五十九年度は大野台地区に重点をしばり開発構想をとりまとめることになっております。なお、これと並行して県が行っている予備調査の一部を町が委託を受けて近く地区内農家の実態調査を実施することになっており、事業計画の素地作りをすすめております。

健康大学講座で九十三人に修了証

健康の自主管理を目標とした健康大学講座も本年度は、西部農協を中心におこなわれ、十一月十二日閉講しました。参加延人員四百四十四人、修了証書（受講三回以上）贈呈者は九十三人でした。本講座も本年度で十年目を迎え全地区を終えたが、総参加者は三千九百五十名となっております。

文化祭期間中の「健康展」は、北秋中央病院と共催で、医師の常駐をおねがいし、主題は「ガンの自己検診」としましたが、二百六十五人の健康相談がありました。

国保事業では、被保険者の健康増進と医療費の節減をはかるため、助成措置を講じ、胃、婦人科、貧血など各種検診では、二千二十三人、人間ドック百十八人の実績をあげました。

二月一日より老人保健法が施行

五十八年二月一日から老人保健法が施行されます。その主な内容は医療給付と保健事業がセットされて別途に新設されることとなります。

まず、医療給付については、特別会計を設け七十才以上の老人と寝たきりの六十五才から六十九才（障害認定を受けたもの）の全部が対象となり、これまでの所得制限がなくなります。

また、医療費の一部負担制度により医療を受ける際に本人負担が必要になります。（外来一カ月ごとに四百円、入院二カ月まで一日三百円）

保健事業については、自己の健康管理の向上を図るため、健康手帳を交付し必要な記録をさせるとともに健康教育、

健康相談、健康診査、指導訪問などを強化することになります。

消防施設については、小型動力ポンプ二台（糠沢、小ヶ田）防火貯水槽三基（七日市、下大沢、与助岱）器具置場の新築（二本杉）及び望樓十二基の塗装工事が、すべて完了しました。

中央保育園の新築工事については、十二月二十日頃に完工の見込みであります。

第三回産業祭には 一三、五一〇人參觀

第三回鷹巣町産業祭は、去る十一月一日から三日まで「産業の育成こそ豊かな地域づくり」をテーマに、体育館を主会場に開催されましたが、期間中一万三千五百十人の參觀者がありました。

今年の出稼状況は、十一月末現在で三百五十六人となっており、前年度の五百一人に対し七十一％、前年同月末三百六十四人に対しても八人減となっておりあります。

出稼先別では、関東が二百三人の五十七％、中部百三人の二十九％、関西四十三人の十二％となっております。

鷹巣町中小企業振興資金の融資状況は十一月末現在で利用件数四十九件、融資金額一億一千九百五十六万円で、前年同月末より三件の減、千三百四十六万円の増となっております。

町営住宅が 十二戸完成

建設関係については、十一月末まで発注済の各種工事は三億三百四十九万円で内訳は道路橋梁関係一億五千九百八十八万三千円、災害関係二千九百九十四万八千円、住宅関係九千四百八十九万四千円、都市計画関係千八百三十二万四千円等で、ほとんどが完成をしております。

今後発注を予定している工事は、湯車川改修工事であります。

直営作業による舗装工事は、与助岱線外五路線延長七百四十メートル、面積二千五百七十八平方メートルを実施しました。

公営住宅の建設事業は予定どおり完成し、十二戸の公募に対して十一戸が十二月一日より入居しております。なお家賃は二万五千円とさだめました。

都市下水路工事は、本年度分百三十七メートルを完成し、五十

八年度分については本年度分を上廻るよう強く要望をしております。

除雪については、除雪ドーザー一台増強し、例年同様幹線道路、バス路線を主体に、直営と委託で約百七十二キロメートルの除雪を計画しております。

量水器の更新 作業を完了

上水道事業については、計画給水件数二千七百二十件を予定しておりましたが十一月末までの加入状況は二千七百三十五件と計画を上廻り、全体計画の一〇〇・五％の実績となりました。また例年実施している量水器更新作業も完了しました。

簡水事業については、七座、坊沢地区の配水管連結工事が十一月末までに完了し、これで上水道と綴子、坊沢、七座簡水の相互支援体制が完成しました。また、小田、田子ヶ沢地区の水源施設改良工事も終え、水不足を解消しました。

地籍調査一〇・四六 平方キロの測量を終る

地籍調査事業については、去る四十三年度から四十七年度にわたり大野台地区の四十七字十三・五一平方キロを実施済みですが、五十四年度七日市地区より再開し、現在まで六十七字十四・六六平方キロについて完了しました。本年度は、二十六字十・四六平方キロの細部測量も終わり、現在、面積測定作業をすすめており、地権者の本閲覧後、国土庁の認証を得て、三月末までに法務局に送付する計画になっております。

鷹小の建築工事は順調

鷹小建築については、十月、十一月が比較的晴天に恵まれたので工事が順調にすすむことができました。

校舎棟は、コンクリート工事が低学年棟一階と高学年棟一、二階の打設を完了し、管理棟は二階の一部を残すだけとなりました。また、並行して断熱保温工事がすすめられております。

なお、金属製建具（サッシ）工事は、十二月中旬を予定しております。

体育館棟は、鉄骨工事は、おおかた完了し、屋根工事と渡り廊下棟の建方がすすめられており、進捗率は、おおむね五〇％となります。

なお金属製建具工事は十二月下旬に予定されております。更に、グラウンド敷地については、盛土造成工事がすすめられております。

五九インターハイ 準備委員会を発足

昭和五十九年度全国高等学校総合体育大会（女子バレーボール会場）に対しては、五十六年十二月に町の準備委員会を発足させ、現在常任委員会が中心となり、役割分担をきめて試合会場、練習場、宿泊施設等の調査検討を行い県事務局と連絡をとりながら諸準備をすすめております。

第十四回鷹巣町文化祭は「町づくりと文化を考える」をテーマに町民多数の参加を得て、第三回産業祭と同時開催をしました。

本年は、文化座談会や館（域跡）めぐり、文化財めぐりのほか郷土芸能の演習等会場外にも範囲をひろげました。綴子下町百四十四世帯、上町の一部二十七世帯計百七十一世帯におよぶ大型のテレビ共同アンテナ工事が完成し難視聴地区の解消がはかれました。

阿仁合線が第二次廃止対象に

去る十一月十七日第四回目の角館線特定地方交通対策協議会が開催され、全国的な進捗状況の報告とバス路線に転換した場合の試算の提示があったが現在運転されている角館線の部分的なもので余り意味のないもので、次回は鷹角線全線を対象とした試算を提示するよう求めました。

なお、国鉄は十一月二十二日五十九年度末までに廃止予定の第二次廃止対象赤字ローカル線三十三線を定め運輸省に申請しましたが、秋田県では阿仁合線（鷹巣一比立内間四十六・一キロメートル）も対象となったので、今後第一次選定の角館線とあわせて、その対応策が討議されることになると考えられます。



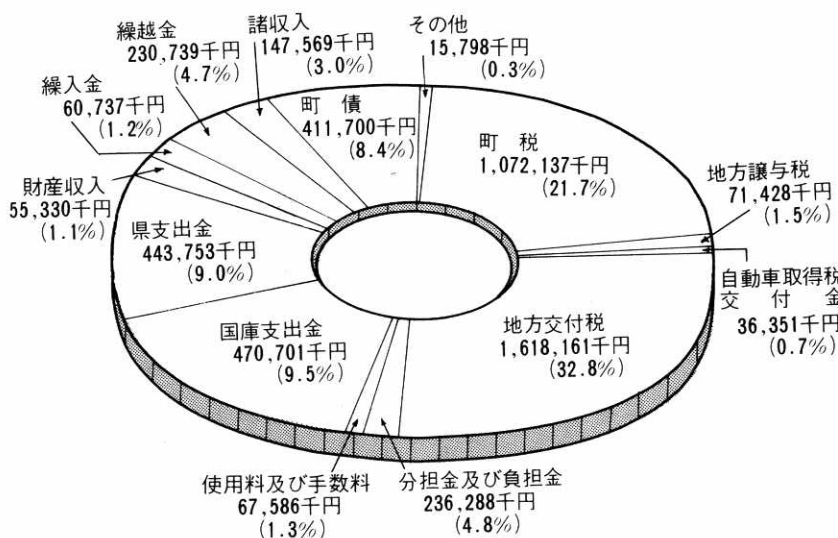
昭和56年度決算報告

収支は各会計とも健全

一般
会計

2億0393万2千円繰越し

一般会計歳入 49億3827万8千円



昭和五十六年度一般会計及び特別会計の決算は、九月定例町議会で決算特別委員会に付託。同委員会で慎重審議を重ねていましたが、いずれの会計も原案どおり認定となりました。一般会計や各種特別会計は、みなさんから納めていただいた町税や地方交付税、国、県の支出金などでまかなわれていますが、いずれも黒字でムダのないよう効率的に執行されています。会計のあらましについて報告しますが、今後とも町政に対する、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

＝ 昭和56年度 町税徴収状況及び負担状況＝

＝ 徴収状況＝

区 分	予算額	調定額	収入済額	収入率
町 民 税	442,786	464,668	452,554	97.4%
固定資産税	458,512	489,069	460,464	94.2
軽自動車税	11,710	11,970	11,620	97.1
たばこ消費税	87,018	89,375	89,375	100.0
電 気 税	53,910	55,258	55,258	100.0
鉱 産 税	1	0	0	—
木材引取税	2,471	3,020	2,866	94.9
土地保有税	1	0	0	—
合 計	1,056,409	1,113,360	1,072,137	96.3

＝ 負担状況＝



1人当り

町 民 税 17,897円

固定資産税 18,210円

1世帯
田 当り

町 民 税 62,977円

固定資産税 64,078円

人口 25,286人
世帯 7,186世帯
(昭和57年3月31日現在)

たばこ消費税

1人当り

3,536円



会計別決算総括表

単位：千円

会計区分	歳入総額	歳出総額	残 額
一般会計	4,938,278	4,734,346	203,932
国保会計	1,052,852	966,581	86,271
綴子簡易水道会計	220,163	220,004	159
坊沢簡易水道会計	9,378	9,267	111
七座簡易水道会計	15,202	14,962	240
と畜場会計	19,400	19,291	109
宅地開発事業会計	19,151	2,728	16,423
土地取得会計	2,499	2,499	0
墓地公園会計	23,057	23,057	0
綴子財産区会計	67,785	58,632	9,153
栄財産区会計	63,415	17,208	46,207
坊沢財産区会計	59,767	9,376	50,391
沢口財産区会計	5,625	1,313	4,312
七日市財産区会計	51,836	15,735	36,101
計	6,548,408	6,094,999	453,409

一般会計決算額の推移(歳出)



教育費 6億7257万4千円
(26,599円)



学校の施設、社会教育、体育など

町費の使いみちは

一般会計歳出 47億3434万6千円

1人当り 18万7,231円

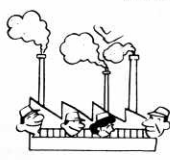
1世帯当り 65万8,829円

災害復旧費 2億9578万1千円
(11,697円)



河川、道路、農業施設の災害復旧

商工費 1億0701万3千円
(4,232円)



商工、観光、温泉など

衛生費 2億7062万9千円
(10,703円)



各種検診、ゴミ処理費など

議会費 8379万2千円
(3,313円)

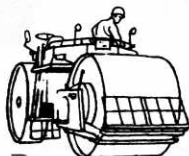


公債費 3億2525万8千円
(12,863円)



町が借りたお金の元金と利息

土木費 7億4803万3千円
(29,583円)



道路の新設改良、補修など

労働費 5768万8千円
(2,281円)

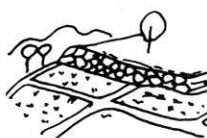


失業対策など

総務費 7億8799万1千円
(31,163円)



諸支出費 1億1663万1千円
(4,612円)



土地や立木の取得費

消防費 1億7434万6千円
(6,895円)



消防、水防費など

農林水産費 5億7129万円
(22,593円)



農林業、地籍調査、冷害対策など

民生費 5億2332万9千円
(20,696円)



身障者、老人福祉、生活保護など

() 内は町民1人当り



歴史を後世に伝えるため

移転した六集落に記念碑

合同で竣工祝賀会を開く

町では、昭和四十六年から四十八年にかけて、集落移転した六集落（一通、西又、東又、大沢、小摩当、門ヶ沢）の跡地に記念碑を建立。十二月八日に関係者七十人余りが出席して、綴子基幹集落センターで碑の完成を祝いあいました。

集落の移転は、集落の近代化と住民福祉の均衡をはかるため、国の集落再編対策事業で進められたもので、役場から六ヶ以上離れ、交通の便が悪く、二十戸未満の七集落（松原を含む）で、四十五年から協議が進められました。

関係集落の住民が話し合いをした結果、六集落が新天地を求めて移転することになったものです。

四十六年十一月には一通の二戸。そして、西又の三戸と東又の七戸が糠沢に。四十七年八月には大沢の八戸が岩坂に。十一月には小摩当の十一戸が沢口小学校跡地に。四十八年十月には門ヶ沢の十戸が葛黒小学校跡地に移転。合せて六集落四十一戸が、交通の便が良く環境の優れている現在地に居をかまえました。

移転した関係者は、集落跡地周りに山林や田畑を有しているので、作業のため足を運ばせています。年に数回は名残りを惜しんで、花見やさなぶり、タンボ会を実施しているそうです。

しかし、町では、子々孫々に代が変り、時代とともに風化してはいけないということから、後世に永く歴史を伝えるため、財産区の協力を得て、集落移転跡地に記念碑を建立したものです。

碑は、高さ百七十センチ、幅百八十センチ、奥行き六十センチで、総工費二百

六十四万円です。

八日午後一時半から、六集落の関係者など七十人余りが出席して綴子基幹集落センターで合同の竣工祝賀会が開かれました。

祝賀会では、歌や踊りで楽しく交歓するとともに、記念碑を中心に桜などを植樹して、いつまでも

みんな

楽しい冬休みにしよう

町内の小中学校は一月十八日までの長い冬休みに入りました。

冬休みは子どもさんを家庭に帰す期間です。家族といっしょに楽しく過ごしてもらいます。

また最近ふえつつある非行や事故防止にも関心を深めなければならぬ季節です。

町内の小中学校校長会と生活指導委員会では、みんなよい子で楽しい冬休みを過ごせるように呼びかけています。地域やご家族の方々のご協力をおねがいします。

◆学習について

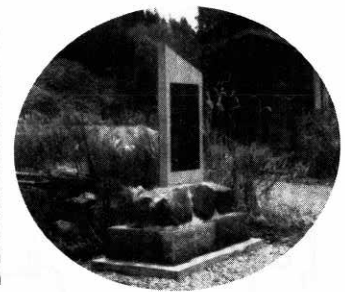
▼具体的な目あてをもち、計画をたてて学習しよう。

▼午前九時までは友だちをさそわないようにしましょう。

◆健康について

▼規則正しいくらし方をしよう。

移転跡地を大事にし、心のよりどころにしようと語り合っていました。



▼かぜをひかぬように、からだをきたえよう。

◆遊びについて

▼寒さにまげず元気に遊ぼう。

▼外での遊びは四時までにする。

▼友だちとなかよく遊ぼう。

◆交通安全について

▼道路は正しく歩きましょう。

▼道路での遊びはやめよう。

▼横断や車の前後に気をつけて、交通事故を防ごう。

◆スキー遊びについて

▼決められた場所ですべろう。

▼外出泊について

▼外出の時は名ふだをつけよう。

▼友だち同志で泊まりあうことはやめましょう。

◆お正月のくらしについて

▼お年玉はむだ使いしないで貯金しよう。

町長 日誌

12月1日～12月15日

1～5日 全国町村長大会

簡易水道全国大会

下水道促進全国大会

鉄道新線建設促進全国協議会

災害復旧事業促進全国総決起大会

道路整備促進全国大会

模範会費制結婚披露宴

高橋省吾氏の受章祝賀会

鷹巣町民号

鷹巣町防災会議

町営スキー場運営委員会

集落移転跡地の碑の竣工祝賀会

一日人権擁護委員

奈良幸恵さんの受章祝賀会

鷹巣町健康づくり推進協議会

十二月定例町議会

町議会本会議（一般質問）

15日 町議会本会議（一般質問）

14日 十二月定例町議会

13日 鷹巣町健康づくり推進協議会

10日 奈良幸恵さんの受章祝賀会

9日 一日人権擁護委員

8日 集落移転跡地の碑の竣工祝賀会

7日 鷹巣町防災会議

6日 町営スキー場運営委員会

5日 模範会費制結婚披露宴

4日 高橋省吾氏の受章祝賀会

3日 鷹巣町民号

2日 道路整備促進全国大会

1日 災害復旧事業促進全国総決起大会

日曜日に営業する
ガソリンスタンド

1月2日……営業は自由

1月9日……安全石油（舟見町）

1月16日……合川町農協GS

冷え込みが厳しくなります

あなたの水道は大丈夫!!

朝夕の冷え込みが厳しくなりましたが、あなたの家では、水道管の冬じたくは完全ですか。もう一度たしかめてみてはどうでしょう。水道は、気温がマイナス四度以下になると、気象状況により管は凍ったり、破裂したりしますので、次のことに注意してください。

水道の凍結を防ぐには

▽水道管や蛇口に保温材（保温チューブ、保温テープ）を巻くか、毛布、布などを利用して、その上からビニールテープなどで、保温材がぬれないようにしてください。▽水道の水をさげる場合は①蛇口を開ける②水抜栓（凍止）のハン

ドルを完全に止まるまで回してください。それでも凍結した場合は、蛇口の駒が吊り駒でない時に多く見受けられますので、吊り駒と交換してください。▽日中でも凍結する場合があります。勤めや外出で長時間使用しないときは、水抜栓（凍止）を操作してください。

水道が凍結したときは

▽保温材を取ってください▽蛇口や水道管にタオルをかぶせ、その上からゆつくりとぬるま湯をかけてとかしてください▽熱湯をかけると破裂することがあります▽融けたら再び保温材で防寒してください



健康食品

本当に効くの？

これという病気もないが身体がだるい、調子がでない。こんな時あなたは健康食品を買い求めることで安心感を得ていませんか。健康食品には朝鮮ニンジン、ロイヤルゼリー、クロレラなど多くの種類があります。いずれも決して安価とはいえません。主に売られている食品について国民生活センターの資料をみると、朝鮮ニンジンは食品というより、薬品の部類に入るので、医師、

薬剤師に相談して使うべきです。ロイヤルゼリーは、女王蜂に及ぼす神秘的な働きが、人間にも効果があるかどうか確認されていない。など、薬効を記さず薬事法をのがれている例や、効果が不確実なものもあります。このことから健康食品は、健康に対する国民の関心を利用したのがれ商品といえるようです。健康を高価な特定の食品だけで保てる、と思うのは大きな間違い

い。それでも融けないときは、または水道管が破裂したときは、次のところへ連絡してください。

▽水道課（☎②—一一—内線二六六） 浄水場（工務係 ☎②—三四九〇）

（指定工事店）▽佐々木燃料（☎③—〇〇三二）▽日通プロパン（☎②—一七四八）▽森岡ボンブ（☎②—二二八六）▽和田ボンブ（☎②—二四五九）▽藤島ボンブ（☎②—一〇八六）▽中島ボンブ（☎②—一七七九）▽大坂ボンブ（☎②—一〇九三）▽柴田水道（☎②—九七〇六）

破裂による漏水に注意

使用水量に異常を感じたときは、蛇口を全部閉めて、メーター器の指針を見てください。指針が変れば漏水です。

* * *

です。結局、健康は魚肉類、野菜類、穀類、油脂類、乳製品など、多くの種類の食物のとりあわせで保てるものとも言えます。一日の食品が調味料を除いて二十五種類以上あれば、あなたの食事は合格といえます。

「食物は薬である」といわれるほど、毎日の食事と健康は深く結びついています。

食卓に並べる料理の味を豊富にするためにも、主婦のアイデアと、家族の協力をふやしていききたいものです

町と比較した小売価格調査表

単位：円（調査日 57年12月9日）

品 目	規格・量目	鷹巣町	大館市	秋田市	全 平 均	前 回 (56.12.11)	年 前 同 期 比 (%)
は く さ い	L 100g	6	10	4	5.2	5.4	96.3
長 ね ぎ	〃	38	22	29	25.5	15.0	170.0
キ ャ ベ ツ	〃	13	10	11	9.4	13.3	70.7
だ い こ ん	〃	5	6	5	4.5	6.8	66.2
り ん ご	〃	30	35	36	36.6	47.0	77.9
や り い か	大 100g	189	240	163	180	132	136.4
酢 だ こ	まだこ 100g	225	150	223	218	160	136.3
まぐろ(刺身用)	赤身(並) 100g	366	343	265	324	340	95.3
豚 肉	外 も も 100g	178	155	141	154	143	107.7
鶏 肉	も も 100g	113	110	101	103	107	96.3

出稼ぎ者激励集会のご案内

町では、出稼ぎ者の正月帰郷者を対象に、次により激励集会を開催しますので、ぜひ出席くださるようご案内いたします。

日 時 一月四日 午後一時から
場 所 鷹巣農協ホール

不明な点は、役場商工観光課へお問い合わせください。

中、高生の心理と 進路を学ぶ

鷹 巢 親 子 学 級



花園町、旭町の中学、高校生の親子会（千葉文吉会長、親会員六〇、子会員六九）は、五年前に結成され、交流や地域づくりの諸活動をしている。

このたび「鷹巢親子学級」（運営委員長、金沢卯一郎）を組織し、計画的に学習することになった。公民館では、この学習意欲にこたえるべく、計画をたて学習をすすめている。

よき相談相手になること

▽十二月十五日（水）「青少年の心理と環境」では、講師の長崎佐太吉氏（前公民館長）が、①中、高生になると、子どもが成長しているのに、親は小学生時代と同じ態度で接していることが問題である②この頃は体と心の発達が著しく、そのアンバランスから大

きゆれ動く時代である。感情の激しさから、涙もろくなったり、怒りっぽくなったりするが、美しいことへの感動も大きい。このことを大事にし、大人は指導的態度よりも、よき相談相手になってやることである。との講義をされ話し合いにはいった。この日の参加者は、親会員十五名であった。

教育相談日も

今後のスケジュールはつぎのようになっている。

▽一月二十六日（水）「青少年の心理と環境」その二、講師 長崎佐太吉氏

▽二月二十三日（水）「進路の選択と青少年の心」講師 鷹巢高校教諭 川口洋一氏

▽三月六日（日）午後一時半より「中、高生を持つ親の教育相談日」

①進路コーナー ②教育コーナー
③心理コーナー 講師 高校教諭、県教育センター、家庭教育相談員
※ 会員以外の相談にも応ずる。
▽四月十三日（水）「健全育成活動のあり方」親の生活行動、地域活動、PTA活動を通して青少年の健全育成を考える。講師 長崎佐太吉氏 「閉講式」

初心者

スキー教室へ

どうぞ

今冬も初心者を対象にスキー教室を開催します。参加ご希望の方は申し込んでください。

▽主催 鷹巢町教育委員会、鷹巢町体育協会

▽期間 一月十三日から十九日まで、但し土、日は休みます。

▽開設時間 午前コースは一〇時から一二時。午後コースは一時半から三時半。

※初日は開講式がありますので、三十分前においでください。

▽会場 町営薬師山スキー場

▽参加料 千六百八十円（傷害保険料六百八十円を含む）

▽申し込み 参加料を添えて一月十日まで鷹巢体育館へ各コースとも二十人になると打ち切ります。

町営スキー場を、団体で利用される方は、鷹巢体育館へ申し込んで、許可を得てから使用するようにしてください。

ふるさと 人物伝

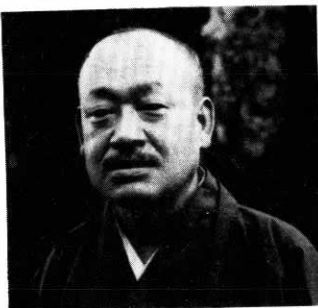
(38)

みな わき とう た
嶺 脇 及 多

(一八六八—一九四五)

坊沢の嶺脇家は代々神明社司官として奉仕してきたが、第十四代及多は、郷土においても、中央においても、教育家として大きな足跡を残された人である。年輩の方なら、昭和の初めごろ、坊沢の村街道で、恰幅のよい和服姿の彼に会ったことを思い起す人があると思う。

及多は明治元年、嶺脇秀司の長男として生れた。学者であった祖父徳英の感化もあり、自らよく学を修め、十七歳で坊沢小学校の代用教員となる。そして学問に秀いでた彼はまもなく訓導（教諭）の資格を取得、二十



三歳にして坊沢小学校長に任命される。

当時の坊沢村は、明治十年に小学校が永安寺に創設、同十三年に黒沢に分教室、同十六年には大向、大野尻と蟹沢に巡回授業所ができたばかりで、校舎はなく民家での間借り授業の時代であった。そうした中で彼は教育に情熱を傾けその実績が認められ、明治三十二年（水沢小学校長の時）表彰されている。

明治三十二年、中等教員資格取得、宮城県師範学校教諭、同四十三年（四十二歳）陸軍中央幼年学校教授となる。同四十五年東京に出て、帝国女子専門学校主幹となり二十余年間私学興隆に努力した。その間に五男二女の親となり、みな高等教育をうけさせ、息子二人は東大を卒業している。

大正十三年（五十六歳）県社七座神社社司となる。七座神社は、明治三十六年に焼失し以来飯宮であったが、彼は就任と同時に、社殿建築にとりかかった。彼の人徳を慕う人々が多く、大館、阿仁、能代方面からも浄財が集まり、総ヒバ、銅板屋根の豪壮な現社殿ができたのは昭和二年であった。自來五月八日の祭典には毎年、この地方全域の老若男女が集まりにぎわっている。

（資料、「北秋文化と人物」および、孫、嶺脇勉氏談）
文責 中央公民館長 長崎久



1年間の小銭を歳末募金に

町内の小学校では、1年間こつこつと貯めたお金を「恵まれない人たちに役立ててください」という願いをこめて、児童の代表が社会福祉協議会を訪ずれ歳末助けあいに寄付していました。

子供たちは、お小遣いを節約したり、家の中で眠っている1円玉を集めたもので、ビニール袋にぎっしりつまった小銭を職員に手わたしていました。

年とともに派手さを増す結婚披露宴を簡素化しようということから、沢口地区では4千円会費制で模擬結婚式を12月5日、沢口林業センターで行いました。参加者は、適齢期を迎えた子を持つ親や青年会員が主。本番さながらの披露宴に参加者は一様に「4千円でもりっぱな宴ができ、自信がついた」と、生活の簡素化に地域運動として取り組むことを確認し合いました。

4千円で立派な結婚式が

沢口地区 御結婚おめでとう



野焼きで縄文土器が完成

藤株遺跡から土偶、埴輪など3千年前の土器が200個あまり出土し学術的に注目を集めました。南中学校では、郷土の遺跡に学び「縄文式土器」を複製しようと、11月中旬から作業を開始。全校生徒が一品を製作。12月20日には最後の仕上げとして、古代流に野焼

きを実施。野焼きは校庭で5～6時間木を燃して完成させるもの。こんがりと赤みがかった土器におお喜び。



12月4日から全国一斉に人権週間が行われましたが、町では、9日朝人権擁護委員や一日委員の委嘱を受けた

出川町長が街頭に出て、道行く人にチラシを配って理解を訴えていました。私たちの身の回りでは、親子、夫婦、隣人などの人間関係をめぐるトラブルが多く発生していますが、このようなトラブルで悩んでいる方、被害を受けている方は委員に気軽に相談してください。

人権擁護委員を気軽に活用



公民館のついで

この度、岩手県矢巾町煙山集落公民館関係者（九名）が来町し、当町沢口公民館と「交流研修会」を開きました。矢巾町は、二十八の集落公民館があり、煙山集落公民館は、その中の一つで、人口四百七十五人、九十七戸の中規模集落です。鷹巣町とは違った角度から社会教育を推進している面がありますので、いくつかご紹介しま

ぐるみ活動の徹底

煙山集落は、集落自治会の中に社会教育が明確に位置づけられています。つまり、集落運営機構が産業経済委員会、社会文化教養委

員会、社会環境委員会、総務事業委員会の四部門からなり、公民館長が社会文化教養委員長となって推進するという運営組織になっています。

家族みんなが協力体制

戸数は少ないが、みんなが参画するという考えから、各種役員を多く（一人で多くの役を引き受けないように）委嘱しています。そのため、一戸から、家族ぐるみで役員（係）になっている家庭もありますが、不満もなく、協力し合

冬休み中に読んでみませんか

新刊書紹介

鷹巣町図書館では、冬休みを利用して、子供達に是非読んでいただきたい本を左記の通り紹介しています。

◇幼児用

△かえるのグルちゃん △おむすびまん △がいこつさん △へんしんへんしん △こんびたろう △はなののびるおうさま

◇小学校用

△あたまをつかった小さなおばあさん △にいちやんあげます △漢字クイズゲーム △注文の多い料理店 △およめに欲しかった△もう一度あなたに △いじわるばあさん 三巻・四巻 △愛をあ

男は黙って茶わん洗

煙山集落公民館の閉館は十時。公民館を使って酒を飲む機会があるそうだが、男だけの会は勿論女性との合同でも、男性が手分けして後かたづけ、茶わん洗いをすすんでやる習慣が町民に徹底しており、二次会も無しとの事。私達には、耳の痛い話でした。



りがとう △私のアンネフランク △ランプをもった天使 △ふしぎ町ふしぎ物語 △さよならは半分だけ △おかしな金曜日 △つうしんぼのない学校 △ちびくろさんぼ △森のともだちサルとミミズク △イルカのオポ △リス物語 △学習まんが日本の歴史

◇中学校用

△父への手紙 △家族ゲーム △十五歳の絶唱 △親離れするとき読む本 △青春の歯車 △ヘレンケラー自伝 △智恵子抄 図書館は一月四日から、平常通り（火曜休館）開館します。

※ ※ ※

郷土史年表

(67)

西暦	年号	事
一九四六	昭和二二	○四月二十二日 衆議員総選挙、戦後初の婦人代議士誕生（本県定員八名） 和崎ハル 丸山修一郎 中川重春 島田晋作 田中健吉 細野三千雄 大井直之助 鈴木弥五郎 当選 ○五月一日 十一年ぶりにメーデー復活 ○五月六日 七座では鉄道沿線の火災で児童職員が消火にあたり鎮火 ○五月 鷹巣国民学校全校児童が山菜採集を行った（秋には全校落穂拾い） ○七月九日 蓮池公咲（新潟県出身・農林畜産局長 本県知事に任命 ○八月二十一日 進駐軍 鷹巣国民学校巡視 ○八月二十二日 鷹巣国民学校の奉安殿器物を田島家に移託保管、奉安殿は解体する ○九月六日 部会体育会で第一班（沢口、七日市）が初優勝 ○十月十五日 七座国民学校、これまで食糧増産のため畑にしていた校庭を復旧し、秋季大運動会を行う ○十月二十一日 第二次農地改革実施 ○十一月三日 日本国憲法公布 ○この年、婦人警察官初登場 ○米一石 五百五十円 ○一月三十一日 GHQ ゼネスト中止指令 ○二月十四日 秋田軍政 教育課長・教育全般について視察する ○三月 農地改革による農地買収事務始まる

（次号へつづく）



こづか
のりよくん
(6歳)

ぼくの絵 わたしの絵

—南鷹巣保育園—

なかじま
あずさちゃん
(6歳)



掛泥 金沢幸治(31)

壮年への出発

気付いた時には既に三十代。真にそういう感じである。本音を申せば、この依頼を受けた時に、改めて考えさせられた我が年令である。

「若さ」にまかせて、がむしゃらに突っ切ってきた二十代。「門前の小僧習わぬ経を読む」の如くに

家業に入り、結婚し、一児の父となり、やっと一人前の社会人としてのスタート地点に立ったような気がしている。

二歳になる子どもの成長と共に社会との新しい結びつきが生まれ、より以上の己の成長をも要求されるようになる。子供というものは、自分とは切り離されるべき一個人である。

その成長に今のところ最も深い関わりをもつ人間としての役割を共に成長しつつ、果たしていききたいと思っている。

今、振り返って見、地域の一青年として、家業のかたわら、農近ゼミナール、青年会活動、スポーツクラブなどに参加し、機会ある

ごとにより多くの先輩友人と深交を温め、それが敷き石となっている面が多々ある。文字通り家業を継ぎ、実際に自分自身の手で携わってみると、実にさまざまな問題にぶつかってくる。

そして、これまでと違った面で地域、社会への幅広い参加を余儀なくされる。そのためには、常に前向きの姿勢をくすさず、周囲(社会)に生かされている自分だということも忘れてはならない。

三十代こそ、俗にいわれる「壮年」への足がかりである。背負ったものの重みを意識の内において、一步一步慎重に歩いてゆこうと思う。

☆☆☆

みんなの広場



クロマツ (マツ科)

球果を子供は、マツカサ
マツボックリと言う。

(南小学校 畠山 益穂先生)

広報ののり

福茶

このごろは、車で年始のあいさつにくる方も多いことでしょう。玄関だけで簡単にすますあいさつならなんでもないので、お

座敷へ通してなると、どうしてもおすすすめしたくなるのがおとそです。

まあ、ほんのしるしだけとはいっても、ご自分で車を運転してきただ方には絶対にお酒はおすすすめできません。

そういう方のために、若水をわかつて入れた「福茶」をおすすすめ

しましょう。

関西のほうでは、まだ厳格にこの風習を守っているご家庭があるようです。

内容は、さんしょ、かちぐり、うめぼし、こんぶなど入れたもので、お茶屋さんに行くと、こういった各種のものを袋に入れて「大福茶」として売っています。

たかのす文芸

お母さんのスカート

東小学校五年 石田 美樹

おし入れを整理していた母が、はこの中からひっぱり出した一枚のスカート

水色の

すそにフリルのついた

ギャザーのとなつてある

ちよつとおとなつぽいけど

すてきなスカート

「それ、お母さんがはいたんだよ」

「およめにくる前にね」

「いいな。それわたしにちょうだい」

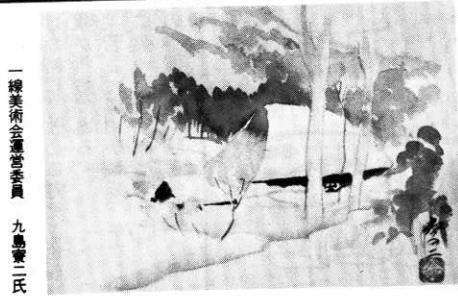
ほんの少ししみがついた

おかあさんの思い出を知っている

水色のスカートを

わたしははいてみたい

おしらせ



一月の健康相談

一月の健康相談は、次のとおりです。
成人健康相談は、十二日と二十日です。
妊婦健康相談は、十日と二十四日です。
時間、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。
妊婦健康相談は、十日と二十四日です。
時間、午前九時から午後三時まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。
また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について。
時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

◇

乳児健康診査は、二十日〓五十七年九月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

◇

離乳食実習指導は、二十日〓五十七年六月生まれとなっています。受付時間は、午前九時三十分から十時まで。乳児健康診査も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

◇

三歳児健康診査は、十三日〓五十四年十一月、十二月生まれとなっています。

◇

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。
※場所は、いずれも鷹巣保健所です。

予防接種

生後三カ月から十八カ月までの乳幼児を対象に、経口ポリオワクチン（小児マヒ生ワクチン）の投与を行います。予備期間として四十八カ月まで投与できます。

投与日は、鷹巣地区以外の方は二十七日、鷹巣地区の方は二十八日です。以前一回しか投与されなかった場合は、必ず二回目の投与を受けてください。

受付時間は、午後一時から午後二時まで、中央公民館ホールです。
※禁忌と注意

生ワクチンに関する一般的な禁忌である免疫産生機能に異常ありと想定される場合は、投与を行いません。その他、下痢患者も治療してから投与します。生ワクチン投与当日の入浴はさしつかえありません。母子手帳は、必ず持参してください。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦（助産婦）による妊婦訪問を行います。

一月は、▽7日〓沢口・七日市地区
▽14日〓栄・高野尻地区
▽28日〓綴子地区
時間は、午前九時から午後四時までとなっています。

「停電のおしらせ」

一月の作業停電は、次の地区です。
▽10日〓前野団地・昭和・大堤の一部（午前九時から正午まで）
▽11日〓南鷹巣町営住宅付近（午前九時から十一時まで）
▽20日〓四渡・坊山・湯ノ岱（午前九時から午後一時まで）

善意

▽秋田県北社交ダンスサークル連絡協議会（会長橋本正永）からチャリティ・ダンスパーティーの収益金として二一、一〇〇円の松葉町〓佐藤恒治さんから一万

円

▽奈良幸恵さん受章祝賀会発起人の方々から二五、七四円
▽前山〓野呂龜吉さんから三千円
▽財団法人日本民謡協会秋田県支部から、第五回歳末民謡チャリティ・ショー収益金の一部として十万円
それぞれ社会福祉のためにと、社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。
▽松葉町〓河田多見雄さんから亡父多市さんの香典返し
▽米代町〓寺田富太郎さんから亡妻チヤさんの香典返し
▽宮前町〓成田松治さんから亡妻イネさんの香典返し
▽藤枝〓畠山幸子さんから亡夫鉄雄さんの香典返し
▽下家下〓阿部チエさんから亡姉キヨノさんの香典返し
▽七日市〓長岐瑞彦さんから亡父久蔵さんの香典返し
▽綴子上町〓奈良田ツルエさんから亡夫真作さんの香典返し
▽糠沢〓小林誠孝さんから亡父運助さんの香典返し
▽湯ノ岱〓藤原スエさんから亡夫竹松さんの香典返し
▽今泉〓成田重春さんから亡父孫吉さんの香典返し

慶弔だより

12月1日〓12月15日

誕生おめでとうございませう
福岡 優花（浩樹）長女 今泉
照内みどり（茂樹）長女 糠沢
三浦絵里花（満）長女 高野尻
澤田 円（悟）三女 大町
高坂 文子（博美）長女 元町
三沢 志穂（進）長女 大堤
金 孝道（孝雄）長男 南鷹巣
二人の前途を祝福いたします

土佐勝紀 森吉町
三浦雪子 小森
松浦勇治 掛泥
佐藤えり子 住吉町
佐藤徳隆 摩当
成田悦子 坊沢羽立
村上登喜子 掛泥
長内一則 大館市
中嶋金一 舟場
本城英俊 藤枝
長岐優一 高野尻
成田優一 大館市
今川順一 深沢
佐藤公子 沢

おくやみ申しあげます
阿部キヨノ（59歳）下家下
長岐久蔵（88歳）七日市
奈良田眞作（48歳）糠沢
小林運助（87歳）糠沢
土谷ハルノ（72歳）下町
藤原竹松（58歳）湯ノ岱
長崎ツル（78歳）坊上町
成田孫吉（81歳）今泉
米沢義則（55歳）湯沢
武田三太（79歳）湯車